

福成会だより

第51号

〈発行元〉

社会福祉法人 福成会

〒660-0052

尼崎市七松町3丁目17番20号

Dビル番号館101

Tel : (06) 6416-0051

Fax : (06) 6435-9630

Mail : fukuseikai@fukuseikai.or.jp

http://www.fukuseikai.or.jp/

サービスラーニング

サービスラーニングとは「奉仕活動」と「学習活動」の実践を統合させた学習方法の事をい
 い、学校主催のプログラムの一つです。福成会では「サポートセンターまつば」「チャレンジ・
 コヤリバ」「あいあい」の3事業所で学生のボランティア実習をおこないました。こうした新
 しい取り組みをおこない、地域の教育機関との連携も大切にしています。以下では実際にサー
 ビスラーニングをおこなった学生にインタビューしてみましたので掲載いたします。

まつばでは、3名の学生に一つずつ質問に答えていただきました。

❶ サービスラーニングでの目標は？

学生A：知的障害のある方とのコミュニケーションを大事にし、価値観の違う方との理解を深めることです。

❷ 活動の中で難しかったことは？

学生B：表情などから意思を読み取ることや、要求していることは何かを考えることが難しかったです。

❸ 活動の中で嬉しかったことは？

学生C：障害のある方と接することが初めての体験でどう接していいかわかりませんでした。笑顔で受け入れてくださり嬉しかったです。



あいあいでは将来どのような福祉の仕事に携わりたいのかを聞きました。

学生A：障害者に対する支援をしていきたいと考えている。障害をお持ちの方に対して気遣える人になりたい。

学生B：相談支援事業の仕事をしていきたい。

学生C：高校で生徒に福祉の仕事をつたえる先生になりたい。

将来は利用者が安心して暮らしていけるようにともに協力していきたいですね。

コヤリバでは、利用者と実習大学生の意見交換会をしました。

利用者からの質問：なぜ福祉を選んだのですか。

学生A：親が福祉でホームの仕事をし、知的障害を持つ小学生を預かっている。幼稚園教諭経験者なので「福祉の仕事はとても難しい」といつも言っている。

学生B：祖母が寝たきりで母がその介護をしている。「ありがとう」の言葉がとても嬉しいので。

学生C：福祉の仕事我希望しているわけではなかった。今は社会福祉士の資格を取りたいと思っています。



せいりゅうえん 清流園

～ Seiryuuen Go を終えて～

Seiryuuen Goを10月13日(土)に開催しました。吹奏楽部の演奏から始まり、イベントや地域のお店が出店してくれたり、にぎやかな事業所祭となりました。天気にも恵まれ、多くの人々が来て、たくさん笑顔が見られた1日となりました。



清流園 家族会 相木会長より
秋晴れの清々しい日。武庫荘総合高校のみなさまのファンファーレと共に、Seiryuuen Goが始まりました。一晩でさま変わりした園内は利用者職員との合作品がにぎやかにレイアウトされていました。楽しい1日でした。地域のみなさま、ご来賓のみなさまご参加ありがとうございました。

イニーピー (eneepee)
武庫之荘駅の北側で飲食店をやっています。多くの方が来られ、すごく賑やかなイベントになっていて良かったと思います。



社会福祉法人 一羊会
にぎわっていて良いですね。地域からも出店にいられて楽しいイベントになっていると感じました。



武庫第12社会福祉連絡協議会のみなさまより
天気も良く気持ちの良い日でした。地域の方も多く来ておられ良かったです。



所長 笠井より
お越しいただいたみなさま、ご協力いただきたまさま、誠にありがとうございます。少しでも清流園を知っていただくことができ、うれしく思います。今後ともよろしくお願ひします。



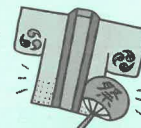
つかぐちふくせいえん

塚口福成園

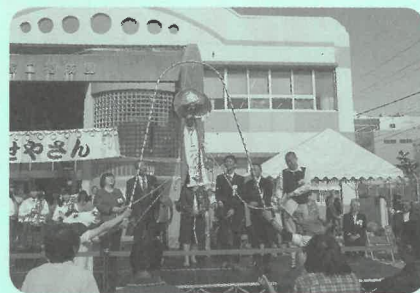


第23回ふれあいカーニバル

旭園住宅福祉協会と塚口福成園の共催



第23回ふれあいカーニバルが今年も旭園住宅福祉協会の地域と共催で開催できたことに感謝しております。ふれあいカーニバルは子供からお年寄りの方まで対象者を限定することなく、様々な方に楽しみながら交流していただくことを目的としております。そして、開催するにあたり、企画は事業所と地域が中心となり、当日は200名ほどの各支援団体・学校関係・企業・ボランティアさんたちに協力していただきました。晴天のなか、500名を超える来場者がイベントや模擬店を楽しんでおられました。ふれあいカーニバルを通して、また地域共生社会の実現に一步近づく1日となりました。



たちばな祭り

9月16日(日)に「たちばな祭り」にかご引きの模擬店を出店しました。たちばな祭りは、立花地区の地域振興や近隣地域との交流を目的とした地域参加型のお祭りです。昨年より場所が変更になり今年度は立花南小学校での開催となりましたが、長い列ができるほど変わらずたくさんの方に来ていただきました。遊びを通して地域の方との交流を深めることができた1日となりました。



三菱電機エンジニアリング株式会社 『MEE 助け愛基金』 贈呈式

三菱電機エンジニアリング株式会社様より『MEE助け愛基金』として、ふれあいカーニバルで使用するステージ台を寄付していただけることになり、その贈呈式が10月18日(木)に塚口福成園にて実施されました。当日の様子や詳細はMEE助け愛基金のホームページ、福成会のホームページにも掲載しています。このような機会をいただけたことに感謝と近隣地域との交流がもっともっと深まるようこれからも進んでいきたいと思っております。



だい かい
第3回
くい せ

へいせい ねん
平成30年
がつ にち にち
11月4日(日)

まつり

杭瀬ふれあい祭



むかし あそび 昔の遊びコーナー

ゲーム

もちつき

さどうたいけん 茶道体験

ステージ

しょくどう 食堂

フリーマーケット

みなみくいせしゃかいふくしきょうぎかい 南杭瀬社会福祉協議会



かいちよう かわにし はじめ
会長 川西 肇

だい かいくい せ まつり さくねん
第3回杭瀬ふれあい祭が昨年
せいだい じ こ
よりも盛大に、事故もなく、
ぶじしゅうりよう
無事終了いたしました。ひと
きょうりよく たまもの ところ かんしゃもう

えにみなさまのご協力の賜物と心より感謝申し

あ ちか しょうらい み す しえん かいご
上げます。近い将来を見据えると支援や介護を
ひつよう ひと ささ わか ひと すく
必要とする人たちを支える若い人が少なくなっ
てきていますが、今後もふれあい祭の発展とと
じぎょうしょ ちいき かぞかい さん
もに事業所、地域そして家族会のみなさまと三
み いったい きょうりよくしんこう かさ つよ きずな ふか
位一体となり、協力親交を重ね、強い絆を深め
ていきたいと思ひます。来年も頑張るぞ。

ちゅうごしゃかいふくしきょうぎかい 中後社会福祉協議会



かいちよう さかもと いさお
会長 坂元 功

くい せ まつり たんじよう
杭瀬ふれあい祭が誕生して3
ねん ほや
年になります。早いですね。
くい せ ふくせいえん
杭瀬福成園、あいあい、そし

みなみくいせ みやまえ ちゅうごちようかい ごうどう へい
て南杭瀬、宮前、中後町会の合同イベントも平
せいさいご とし まつり かいすう
成最後の年となりました。ふれあい祭では回数
かさ きんりん あし はこ
を重ねるたびに近隣のみなさまも足を運んでく
ださり、地域の方との交流も良い方向に向かっ
ていようような手応えも感じます。今後も宜しく
ねが
お願いいたします。

みやまえしゃかいふくしきょうぎかい 宮前社会福祉協議会



かいちよう よこみ せいし
会長 横見 征士

だい かいくい せ まつり てんこう
第3回杭瀬ふれあい祭は天候
めく たすう さん かしゃ
にも恵まれ、多数の参加者を
え ぶ じ お うれ
得て無事終えることができ嬉

しく思っております。今回、祭の最後を飾って
おこなわれた抽選会にて、当選番号を持って
き き けいひん う と こ えがお
嬉々として景品を受け取った子どもの笑顔が

いんしやう のこ くに ちいき とく く
印象に残りました。国や地域の取り組みにより
しょうがい も かたがた り かい じよじよ ふか
障害をお持ちの方々の理解が徐々に深まってい
るとはいえ、まだまだ地域の人々とのふれあい
の場が数えられるほどで理解を深めるところま
では進んでいないのではないのでしょうか。福成
かい ちいぎじゅうみん こうりゅう ば おお
会と地域住民との交流の場がより多くなること
けんじやうしゃ しょうがい も かた かぞく むす わ
で健康者と障害をお持ちの方、家族を結ぶ輪が
すこ ひろ しろ きたい
少しずつでも広がっていくことに期待します。

ひろ ひと わ 広がる人の輪

あき ば がつ にち にち だい
秋晴れのもと、11月4日(日)に「第3
かいくい せ まつり かいさい くい せ
回杭瀬ふれあい祭」が開催されました。杭瀬
ふくせいえん ちいぎ じ ちかい きやうさい
福成園・あいあいと3地域自治会の共催で、
とうほうじんじぎやうしよ くわ みなみくいせ ほうくしよ えんてい
当法人事業所に加えて南杭瀬保育所の園庭や
なかふかこうえん ちゅうごち かいかん ひろびろ おんがく くらん
中深公園、中後地区会館と広々とした空間で
もよお けんりつあまがさきこうとうがっこう
催しました。ステージでの県立尼崎高等学校
けいおんがく ぶ えんそう きんらく じらく わ かい はながさ
軽音楽部の演奏や金楽寺楽和会による花笠・
なる こ おど かんきやくせき はくしゆ お
鳴子の踊りでは、観客席から拍手がわき起こ
しゆつえんしや かんきやく いっしよ おんがく たの
り、出演者と観客が一緒になって音楽を楽し
みました。毎年好評をいただいているもちつ
ちからづよ れつ
きコーナーでは、力強いパフォーマンスに列
なら きやくさま かんせい あ
に並んでいるお客様からも歓声が上がりまし

くい せ まつりぎやうじたんとう 杭瀬ふれあい祭 行事担当より

だいじん き ちゅうせんかい どうしやうひんゆうめい
た。大人気の抽選会では、1等賞品有名テー
マパークのペアチケットを筆頭に、読み上げ
ちゅうせんばんごう いっ き いちゆう かいじやうせんたい ひと
られる抽選番号に一喜一憂し、会場全体が一
つになり盛り上がりました。今後も、施設利
ようしや かぞく かぞく ちいき
用者やご家族のみなさまをはじめ、地域の
かたがた かんけいしや たの じかん とも
方々、関係者のみなさまが楽しい時間を共に
す なか ひと
過ごす中、人と
ひと わ ひろ
人の輪が広がる
まつ めざ
お祭りを目指し
ていきたいと思
おも
ひます。



チャレンジ・コヤリバ



しゅうろういこう 就労移行

ろうじんふくし せいそうじっしゅう 老人福祉センター清掃実習

「Iさんの老人福祉センターの清掃実習を振り返って」

- Q. 実習に行く前、不安なことはありましたか？
- A. 朝早いこと。身体が痛くなりやすいのでついていけるか不安でした。
- Q. 実習が始まって学んだことはありますか？
- A. とても収穫の多い実習です。清掃場所は多いですが体力にも自信が付き、工夫すればできるという考えにできました。
- Q. 実習を目指している方にメッセージはありますか？
- A. 人によって覚えるスピードは違いますが、根気よく続けること。
- Q. 今後、実習を重ねて目指すことは何でしょうか？
- A. 毎月の実習評価が上がって、就職につなげたい。



しゅうろうけいぞく がた 就労継続B型

さぎょう せい 作業リーダー制

工賃向上への取組みとして利用者の作業リーダー制を導入しています。リーダー制とは、普段おこなっている製品加工の作業以外に、作業前の商品チェックや他の利用者への作業割り振りなどをおこなうことです。リーダー制の目的は「作業の効率化」「利用者のモチベーションアップ」等で、現在メンバーの約半数がリーダーを経験されています。普段の作業では見られない所で力を発揮されたり、「早くリーダーをやりたい」という声も聞かれるため、利用者の希望を取り入れながら、今後も続けていきます。



※写真は商品チェックしているところです



サポートセンターまつば

オープン!! まつば祭を開催しました!

担当より

11月17日にオープン!! まつば祭を開催しました。ボランティア・地域の方の協力もあり、大盛り上がりで終えることができました。今後も地域福祉及び障害福祉の充実・向上を目指していきたいと思えます。

ステージ

市立成良中学校によるファンファーレから始まり、「自然曲線」様やまつば家族会による演奏など、盛りだくさんな内容でした。最後の抽選会では一喜一憂の大盛り上がりで、利用者による閉会の言葉で幕を閉じました。



飲食

ご当地メニューにフォーカスをあてた秋田県の「十文字ラーメン」と大分県の「だご汁うどん」、定番人気の「カレーライス」を販売しました。その他にも揚げたてコロッケやわたがしなども含め、大盛況でした。

展示

2階の廊下一面が外出支援、クラブ活動や普段の活動写真で彩られました。高齢化支援など専門的に取り組んでいる支援の紹介パネルや製品なども展示し、来場者の方々は笑顔を浮かべながら鑑賞していました。

セントラル

訪問美容



セントラルでは美容室へ行かれる方もいれば、訪問美容でカットされる方もおられます。利用者の皆様も訪問美容を楽しみにされ、当日は美容師さんと楽しくお話しをされて、綺麗サッパリとした髪型にされます。セントラルではこうした訪問サービスを利用する事で、中々美容室へ行けない方もいつもと同じ環境で安心してカットができています。

ホームの誕生日会



セントラルでは、お誕生日を迎える方に対して、ホームごとでお誕生日会をおこなっております。会の内容はホームごとによって異なります。今回はホームあいのお誕生日会の様子をご紹介いたします。お誕生日月にはスタッフからメッセージカードを渡したり、入居されている方でケーキを買って食べたり、それぞれのホームで趣向をこらして、お誕生日の月をお祝いしています。利用者も笑顔でお誕生日をお過ごしになりました。

あまがさきししょうがいしゃしゅうろう せいかつしえん 尼崎市障害者就労・生活支援センターみのり

～ 余暇活動支援 (J.J) について ～



当日の様子

支援センターみのりでは、市内在住で就労されている登録者の方を対象に、年に何回か、交流会の一環で「余暇活動(J.J)」を企画しています。

今回は、8月7日(火)に飲食店を借り切って「飲み会」をおこないました。

毎回いつも参加されている方、今回初めて参加される方もいらっしゃいましたが、皆さん思い思いのスタイルでお食事を楽しんでおられました！

編集後記

福成会だより12月号ではサービスラーニングや各事業所祭の事を中心に掲載させていただきました。今年も残るところあとわずかになりました。利用者の方のみなさまに良い1年だったと思っただけ

ように支援をしていきます。そして新しい年を迎え、でも日々邁進していきたい所存でございます。

広報誌は、年4回(季刊)で、次号は3月発行予定です。